

はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2015年2月1日発行

今年の冬は本当に寒いです。テレビでも雪・雪・雪のニュースを多く見かけます。皆さん、風邪などひいていませんか。例年のごとく、インフルエンザも横行しているようです。手洗いうがい、空気の乾燥にも注意して、しっかり予防してくださいね。さあ、いよいよ20日から「はもりあフェスタ」が始まります。昨年は、そういえば雪・・・で大変な事でしたが、今年はどうでしょうか。3日間お天気がいいことを祈っています。とっても楽しくて、ためになる催しです。ぜひご参加ください。お待ちしております。

はもりあフェスタを開催します！

【市民の皆さんと男女共同参画の推進を！！】

「はもりあ四日市」では、講座だけでなく夜間開館業務など、多くの事業で市民グループの皆さんと共同しています。今年度のさんかくカレッジにおいても、「男女の健康」、「父親の家事・育児」、「男女共同参画の視点を取り入れた地域防災」など、様々なテーマで、市民グループの皆さんに企画・運営をしていただきました。市民の皆さんがお持ちの能力やアイデアを存分に発揮していただくことにより、「はもりあ四日市」の事業は益々充実したものになっていくと考えています。

【2月20日（金）～22日（日）にはもりあフェスタを開催します！】

2月20日から22日にかけて、市民のみなさまと協働で「はもりあフェスタ」を開催いたします。今回の「はもりあフェスタ」は、「～気付こう 築こう 男女共同参画～」をテーマとしています。「はもりあフェスタ」をとおして、身近なところにも男女共同参画の考えがあることを気付いていただくきっかけになるようなワークショップや、女性の起業や事業拡大を応援するチャレンジショップも開催いたしますので、ぜひお越しください！

【はもりあフェスタエンディング講演会にぜひ、ご参加ください！！】

2月22日（日）には「はもりあフェスタエンディング講演会」を行ないます。「女性の活用というけれど……女の男の働きづらさ・生きづらさ」をテーマに、2人の専門家をお招きします。

『はもりあフェスタエンディング講演会』

参加無料

【テーマ】女性の活用というけれど……女の男の働きづらさ・生きづらさ

【日時】2月22日（日）13:30～15:30 本町プラザ1階ホール



熊沢 誠さん

①シングルマザーとシングルファーザーの貧困

講師：赤石 千衣子さん

（しんぐるまざーず・ふぉーらむ代表）

②非正規労働のしくみと現状

講師：熊沢 誠さん

（甲南大学名誉教授）

③対談 お二人の講師の対談

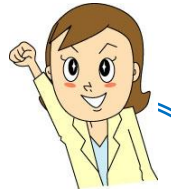


赤石 千衣子さん

定員100人（要申込、先着順）手話通訳、託児有

報告

育児と仕事を両立させるための ★お仕事探しセミナー★



1月20日(火)にハローワーク四日市、マザーズコーナー四日市、三重労働局雇用均等室との共催で、子育て中やひとり親家庭等で早期再就職を考えている女性を対象に、お仕事探しセミナーを開催しました。

セミナーは3部構成で、マザーズコーナー四日市からは「就職に関する情報等のお話」、はもりあ四日市からは「はもりあ四日市での女性支援事業について」と「女性の就労支援に関する取り組みについて」、三重労働局雇用均等室からは「パートタイム労働法と子育てと仕事の両立について」のお話がありました。

21名の参加があり、育児と仕事を両立したいという意欲を持たれた方が多く参加していました。はもりあ四日市では、これからも女性の経済的自立を応援していきたいと思えます。



【マザーズコーナー四日市からの紹介】



【はもりあ四日市からの紹介】



【三重労働局雇用均等室からの紹介】

募集 平成27年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズについて

あなたの街の女性たちは、いきいきと活躍していますか？暮らしやすく元気な地域社会をつくるためには女性の活躍・リーダーシップが必要です。これまで男性目線で考えていたことに発想の転換が生まれ、活力ある地域づくりが期待されます。今こそ女性の活躍を加速するとき！身近な女性の活躍をみんなで応援しましょう！

【募集テーマ】：身近な女性の活躍を地域ぐるみで応援するキャッチフレーズ

女性の力を活かして元気な地域社会をつくるために～

- 1 応募資格：どなたでも応募できます。ただし、応募作品は未発表の自作のものに限ります。
- 2 応募期間：平成27年1月13日(火)から同年2月28日(土)まで
- 3 応募方法：内閣府ホームページ (<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>) の**応募フォーム**に必要事項を入力して、御応募ください。お一人何作品でも御応募可能です！ただし、応募1回につき1作品とさせていただきます。

※個人情報の取扱い：応募フォーム等に記載された個人情報は、本公募に関連する用途に限って使用し、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正な管理を行います。

- 4 審査及び表彰：内閣府及び外部審査員(※)において審査を行い入賞者には4月中に通知いたします。入賞作品(最優秀賞、優秀賞)は、応募者御本人に通知し、記念品をお送りします。最優秀賞作品は、6月の男女共同参画週間の期間中に内閣府特命担当大臣(男女共同参画)から表彰予定です。
- 5 その他：応募作品は返却いたしません。入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。
- 6 問合せ先：内閣府男女共同参画局総務課「キャッチフレーズ募集係」03-5253-2111(代表)

あなたの作品が
プロデザイナーによる
ポスターになり、全国
で活用されます！！

相談室 から

平成26年度 男性の相談員による 男性のための電話相談



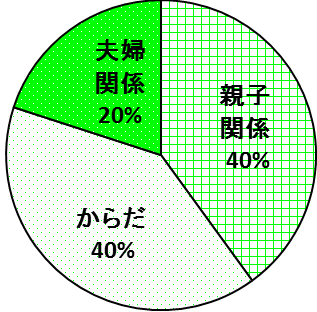
昨年度から始まり、2年目となる「男性のための電話相談」の報告です。

●●●●●担当相談員の声●●●●●

昨年から引き続き、今年も多くのご相談をいただきました。中には、継続的に何度かにわたり、お電話をいただくこともありましたが、この電話相談がそろそろ定着してきたかなという感をもっています。こうした相談の場がそれほど多くない状況の中で、利用していただけていることにとっても感謝しています。

そして、そのどれもが、ないがしろにできないご相談です。また、お困りの様子が電話口を通してひしひしと伝わってきます。その際に、相談を受ける者として、少しでもお役に立つことができればとの思いで、誠実に対応しています。

電話をかけるという行為にためらいや抵抗があるでしょうが、ほんの少しだけ勇気を出してみませんか。お一人で悩みを抱え込まずに、是非一緒に考えてみましょう。ご相談をお待ちしています。



ひとりで抱え込まず、まずはご相談ください。

- ☆ 男性からの悩みの相談を、男性の相談員がお聴きします。(ひとり30分程度)
- ☆ 相談内容は、自分の性格や生き方、夫婦関係、子どものこと、性・セクシャリティなど何でもかまいません。
- ☆ 匿名でOKです。プライバシーは厳守します。
- ☆ 相談は無料です。



《平成26年度相談日》

2月7日

3月14日

《時間》

12:00～14:00

《専用電話》

059-354-1070

今月のキーワード

104位

104位が何の順位かわかりますか？これは、世界経済フォーラム(WEF)が発表した、2014年の「男女格差報告」における日本の順位(142か国中)です。前年より1つ順位を上げています。

男女格差(ジェンダー・ギャップ指数)は、経済、教育、政治、健康の4つの分野で分析されており、2014年日本は、経済で102位、教育で93位、政治で129位、健康で37位、トータルで104位でした。政治分野における女性の割合や、女性管理職の割合の低さなどが、順位の低さにつながっていると考えられます。

ちなみに1位はアイスランドで、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン、デンマークと北欧の国が続き、上位20か国のうち12か国がヨーロッパの国でした。アジアの中ではフィリピンが9位、その次がモンゴルの42位で、中国が87位、韓国が117位という結果でした。

日本は豊かな社会とされていますが、男女格差においては、世界と比べるとまだまだ頑張らないといけないですね。

男女共同 **さんかくeye** あい

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

今回は、私(19歳女性)の「はもりあ四日市」に勤務して気付いたこと、感じたことについて書きたいと思います。男女共同参画については、中学校・高校の授業で習うものの、自分には関係のないものだと思っていました。ですが、講演の準備をしたり、実際に講演に参加していく中で、これまで自分が気付かなかっただけで、周りには、まだまだ男女が平等ではないと思うような言動があることに、気付くことができました。そして、私自身も気付かないうちに、人を差別の目で見ていたことに気が付きました。服装や髪型、スポーツ、趣味、職種、家庭での役割などのなかにも差別の元となるものがあって、それが私たちが持っている可能性や、一人ひとりの個性や特徴を、妨げているのではないかと感じました。そして、法律や条例などの決まり事としてあるわけではないのに、どうして、こんなにも人の心の中に根強く残っているのかと、疑問に思いました。これから様々な人と出会う中で、この疑問を考えながら、人として成長したいと思っています。

【担当：S】

登録グループイベント情報

Paletteセミナー ～世代を超えた女子会★自分磨き・自分探し講座～

出会いが自分を磨き、新しい自分に出会う！！さあ、あなたも一歩前へ踏み出してみませんか？



- 日時** Part①3月6日（金）・7日（土）、Part②4月21日（火）10:00～12:00
- 内容** Part①「自分を輝かせる魅力色、発見！」：その人に最も似合う色を診断します。自身のイメージアップ等につながられます！Part②「人前で話すことが好きになる！」：フリーアナウンサーを講師に迎えます。話すことが好きになれば、自分に自信が持てるようになり、好感度アップにつながるかも！
- 場所** はもりあ四日市会議室（本町プラザ3階） **費用** 各講座 1500円
- 定員** Part①各10人、Part②30人（Part①、②ともに先着順）※6日と7日は同じ内容です。
- 申込** Part①は3月2日（月）、Part②は4月17日（金）までに、問い合わせ先へお申し込み下さい。
- 託児** 6カ月～未就学児、定員各5人 要予約（Part①の託児締切2月23日（月）、Part②の託児締切4月10日（金））※3月7日は、託児はありません。
- 問** NPO法人ワークスタイル・デザイン TEL:059-347-7292/FAX:059-347-7285
Eメール info@wsdesign.org ホームページ：http://wsdesign.org

はもりあ四日市イベント情報

ジェンダー川柳募集!

「男なのに・・・」「女なのに・・・」「男だから・・・」「女だから・・・」と言われたことや、そのために悔しい思いや悲しい思いなどしたこと、また「これっておかしくない」と思ったことはありませんか？

皆さんが日々の生活の中で感じているその思いを「川柳」にしてみませんか？

（※川柳・・・俳句と違い、季語にこだわらず、口語体で自由に表現できます。）

応募期間 平成27年1月31日（土）必着 **応募資格** 市内に在住、通勤、通学している方

応募方法 作品（川柳）、住所、電話番号、名前、性別、年齢を明記のうえ、「はもりあ四日市」に持参していただくか、郵送・FAX・Eメールでご応募ください。

その他 自作未発表の作品にかぎりません。作品の著作権は四日市市に帰属します。



登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループを紹介します。

今回は **たまゆらのかい**



玉響の会

代表 井上 光子

さんです。 連絡先 059-346-8752

日常書く文字を形良く書けるようになることを目指して、普通の紙に普通の大きさの字を鉛筆で書きます。“筆で…”と構えずに、使い慣れた筆記用具で書けば草書も早く覚えられることでしょう。

一般の書道塾のように展覧会に出品する作品作りはせず、気楽に字を書く楽しさを味わいたいと思います。

現在、会員も募集しておりますので、ぜひご参加ください。

◎●◎あとかき◎●◎

こんにちは！はもりあ四日市の清水です。はもりあフェスタの開催が近づいてきています。みなさまに楽しんでいただけるように頑張っており、準備を進めています。はもりあ四日市でお待ちしています！！



四日市市男女共同参画センター（はもりあ四日市）

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml